

第1回 水産大学校対馬海峡シンポジウム

2月20日(月) 15時から
場所：共同研究棟4F 多目的会議室

対馬海峡を研究フィールドとしている水産大学校教員が研究成果等を持ち寄り、今後の共同研究に発展できればとシンポジウムを企画しました。ご興味をお持ちの皆さんのご遠慮ない参加を歓迎いたします。

15:00-15:05

1．あいさつ 海洋生産管理学科 濱野 明

- 座長 水産大学校生物生産学科 上野俊士郎 -

15:05-15:25

2．対馬海峡での海洋観測の概要
水産情報経営学科 鬼塚 剛

15:25-15:45

3．対馬海峡の流動構造
海洋生産管理学科 滝川哲太郎

15:45-16:05

4．対馬海峡における海洋温度差発電の可能性
海洋機械工学科 一瀬 純弥

- - 休憩 16:05-16:15 - -

- 座長 水産大学校水産情報経営学科 鬼塚 剛 -

16:15-16:35

5．エチゼンクラゲ用定量サンプリングギアの開発
海洋生産管理学科 永松 公明

16:35-16:55

6．対馬海峡におけるエチゼンクラゲの音響計測
海洋生産管理学科 中村 武史

16:55-17:15

7．対馬海峡におけるエチゼンクラゲの出現と分布
生物生産学科 上野俊士郎

17:15-17:35

8．エチゼンクラゲの混獲防除・駆除技術の開発と駆除後の経過についての研究計画
海洋生産管理学科 梶川 和武

17:35-17:50

9．総合討論 海洋生産管理学科 濱野 明

18:00 から、生物生産学科会議室でささやかな懇親会を行います(会費@¥500)